

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

研究開発課題名	マイクロフロー技術を駆使する高収率・省スペースかつ低コストな革新的ペプチド合成法の開発
代表機関名	国立大学法人東京工業大学
研究開発代表者名	布施 新一郎
全研究開発期間	平成 29 年度～令和元年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065853.pdf>

2. 総合評価

・ 特に優れている。

【評価コメント】

本課題は、アミノ酸連結法の高度化に向け、マイクロフロー技術を用いた N-メチルペプチド合成に取り組み、既存の手法と比較しても短時間で、高収率なペプチド合成を可能とする技術を開発した。さらに、インライン分析による合成収率予測を算出する基盤技術を構築できたことは高く評価できる。

今後、簡便なペプチド自動合成の創出に向け、企業とも連携し、事業化を進めて頂きたい。

以上